



2026年3月12日

各位

会社名 株式会社 C a s a
代表者名 代表取締役社長 宮地 正剛
(コード番号: 7196 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 経営管理部長 夏川 賢淑
(TEL. 03-5339-1143)

2026年1月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年9月10日に公表しました2026年1月期通期連結業績予想(以下、「予想」といいます。)と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想と実績値との差異 (2025年2月1日~2026年1月31日)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,768	308	△298	△220	△90	△8.93
実績値 (B)	12,753	553	△63	45	123	12.58
増減額 (B-A)	△14	244	235	265	213	—
増減率 (%)	△0.1	+79.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025年1月期)	12,157	2,178	1,303	1,564	602	59.78

※EBITDA=営業利益+減価償却費等+のれん償却額+繰延消費税額等+償却債権取立益

2. 差異の理由

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は概ね予想通りに推移しました。一方、販管費の抑制等により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも予想を上回る結果となりました。

売上高は12,753百万円となりました。初回保証料は前期比101%、継続保証料は前期比107%と安定的に推移しました。

売上原価は6,663百万円となりました。紹介手数料(前期比109%)および貸倒引当金繰入額(前期比179%)が増加したほか、未解決案件の整理に伴う訴訟・処分費用が一時的に発生しましたが、月次管理を強化し原価コントロールの精度向上を進めております。その結果、売上原価は概ね見込通りに着地しました。

販管費は、当連結会計年度の状況を踏まえ各種費目のコントロールを強化した結果、6,153百万円となり、見込に対して244百万円の改善となりました。

この結果、営業損失は63百万円（予想比235百万円改善）となりました。また、経常利益は45百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は123百万円となり、いずれも予想を上回る結果となりました。

詳細につきましては、本日開示しております「2026年1月期決算説明資料」3ページをご参照ください。

以 上